

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		ゆうあいくらぶ 放課後等デイサービス					公表日		令和 8年 2月 2日		
							利用児童数	25名		回収数	23件
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応		
環 境 ・ 体 制 整 備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	2			人数が多い日だと狭く感じるかもしれません。 限られた空間ですが、うまく分けながら使っていると思います。		貴重なご意見ありがとうございます。 毎回居心地が良いと思ってもらえるよう環境を工夫しながら対応していく。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	3		3			児童10名～12名を、職員7～9名で対応している。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22			1			今後も施設見学の際丁寧に説明していく。生活空間は、こども目線で分かり易くなっており、設備等は全館完全バリアフリーとなっている。安全には十分注意を払いながら今後の事業運営につなげていく。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	21			2			集団活動、個別活動等に合わせて個室やパーテーションを使用し環境を工夫している。		
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	2					専門的な研修への参加を通し、職員のスキルアップを図っている。また、事業所会議等で情報を共有しながら日々の支援を行っている。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22						今後も、より良い支援ができるよう面談等の機会を大事にしたいと思います。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23				モニタリングや利用時の報告で、子どもをよく見てもらっていることがわかる。		貴重なご意見ありがとうございます。 今後も現在の状況を継続していく。		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	1					現在の状況を継続していく。		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23						現在の状況を継続していく。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20	2		1			支援会議等で内容を周知、検討している。今後も現在の状況を継続していく。		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	5	2	8			各学校、学年により下校時間が異なる為、調整が難しく交流する機会がないのが現状です。		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23						現在の状況を継続していく。		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23						現在の状況を継続していく。		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	4	1	5	息子に該当するものがないからかもしれない。		研修は受けているが内容をしっかり把握してから、お伝えできるよう努めているところです。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。		2					今以上に状況を伝えあう事ができるよう努めていきたい。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	1					今以上に状況を伝えあう事ができるよう努めていきたい。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	1			子どもに対しも、親に対しても共感的だと思う。		貴重なご意見ありがとうございます。 今後も現在の状況を継続していく。		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	6	3	9			今後、必要に応じて検討していく。		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	1	1			現在の状況を継続していく。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23				LINEはとても使いやすくて良い。	貴重なご意見ありがとうございます。今後もスムーズな報告・連絡・相談を心がけていきたい。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	21			2		不定期ではあるが、今後も情報を発信していく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23					今後も取り扱いには十分留意していく。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21	1		1		発生を想定した訓練は定期的に行っている。今後も訓練の様子をおたより帳でお知らせしていきます。今後、ご家族様向けに書面でのマニュアル開示も検討中です。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19			4		避難訓練等は定期的を実施している。今後も継続しながら災害時の避難の仕方を繰り返し伝えていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22			1		事業所会議等で周知、検討している。職員のための研修（不審者対応など）も行っている。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22			1		事故等が発生した際には、速やかに保護者、関係機関に報告している。今後も継続していく。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	23					これからも安心して過ごせる場でありたいと思います。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	23					今後も、ひとりひとりが楽しい場所だと思ってもらえるよう努めていきたいと思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	23					ご本人様、ご家族様の思いに寄り添った支援ができるようこれからも努めていきたいと思います。